

# トピック

## その2



「キャンプ用品の着火剤  
どこまで知っていますか？」

バーベキューなどの屋外レジャーの本格シーズンがやってきました。最近では密を避けキャンプを楽しむ人も増えています。バーベキューやキャンプで欠かせないものとして着火剤があります。

着火剤も危険物でできているということを知っていますか？

着火剤の取り扱い時のポイントをまとめました。



## ポイント

- ゼリー状の着火剤はメチルアルコールが主成分のものが多く、蒸発しやすく引火しやすいので、着火剤の蓋を開けたまま放置せず、使いかけの着火剤は火気の近くに置かないようにしましょう。また、子どもには絶対に使わせないようにしてください。
- 明るい屋外では炎が見えにくく、まだ燃えていないと勘違いしがちです。燃えているところに着火剤をつぎ足すと、炎が大きくなったり、飛び散ったりして衣服に燃え移る危険性がありますので、絶対につぎ足さないようにしましょう。
- 万が一の事故に備えて、水を汲んだバケツなどを用意しておいてください。

## 実験映像

小さな炎の上にゼリー状の着火剤をつぎ足すと…

急激に炎が！



実際の燃焼状況はこちら

